

長野県理学療法士(協)会  
代議員立候補者

定 数 : 7 名

立候補者数 : 6 名



氏名 山本 良彦

都道府県士会 長野県

年齢 55

勤務先名称 長野保健医療大学



氏名 瓜尾 昌恵

都道府県士会 長野県

年齢 50

勤務先名称 下伊那赤十字病院

### 協会・士会役員歴

平成21年度～平成23年度 (社)長野県理学療法士会理事 学術局長  
平成24年度～現在 (一社)長野県理学療法士会理事 副会長  
平成24年度～現在 (公社)日本理学療法士協会代議員

### 協会・士会役員歴

平成17年～ 社団法人長野県理学療法士会 理事 副会長  
平成23年～ 一般社団法人長野県理学療法士会 理事 副会長 現在に至る  
平成18年～ 社団法人日本理学療法士協会 長野県代議員  
平成24年～ 公益社団法人日本理学療法士協会 長野県代議員 現在に至る

### 立候補の趣旨

現在、毎年一万人以上の理学療法士が輩出されており、長野県においても毎年100名程度の新入会員の増加があります。協会会員数は102,000名あまり、長野県理学療法士会の会員数はおよそ2,000名に達しております。そのような理学療法士増加の中で、期待される理学療法士の質の担保は重要な課題となると考えられます。これに関しては、会員の学術活動、卒前・卒後教育、養成校での臨床実習、倫理教育などを通して、理学療法士の質の向上を図ることが重要であると考えます。

また、医療福祉分野における社会的地位の向上を裏付ける医療保険請求、養成校卒業生の増加と予想される就職難などに対しても速やかに対応していく必要があります。これらの急激に変化する社会情勢に対応しつつ、日本理学療法士協会と長野県理学療法士会のパイプ役として役に立ちたいと考え、代議員に立候補いたします。

### 立候補の趣旨

私は、平成29年度で足かけ7期13年間、長野県理学療法士会の理事及び副会長を務めております。また、平成18年度より現在に至るまで、日本理学療法士協会の長野県代議員も務めさせていただいています。

近年、理学療法士を取り巻く環境が急激に変化し、日本理学療法士協会の活動も多岐にわたり、それに伴って、より都道府県士会との連携を強めていくことが求められるようになりました。

このたびの代議員選挙にあたり、今までの役員としての経験を生かし、会員の皆さんの様々な意見を集約し、理学療法士という専門職の資質向上や、社会の中で信頼される職種としての地位を確立するために尽力したいと考え、立候補させていただきました。よろしくご意見申し上げます。



氏名 草深 恵

都道府県士会 長野県

年齢 52

勤務先名称 諏訪赤十字病院

### 協会・士会役員歴

2003年 第38回日本理学療法士学会事務局  
2009年～2011年 長野県理学療法士会 社会局厚生部長  
2012年～現在 長野県理学療法士会 社会局担当理事

### 立候補の趣旨

私は2012年より長野県理学療法士会の社会局担当理事を務めて参りました。長野県理学療法士会の社会局は県士会員同士の交流、県士会員自身が働きやすい環境作りについての検討、福祉事業についての協力を行っています。同じ理学療法士として働きながら、医療・介護・こども等の多種分野で専門性を求められる時代となり、県士会・協会の活動においても様々な分野をつなぐ働きが必要となってきました。また若い世代の理学療法士に対して学びやすく・働きやすく活躍できる場を提供し、質の高い理学療法士を育成していくことが今後の課題と考えます。これまでの活動経験を協会活動へ生かしていきたいと思っております。



氏名 佐藤 博之

都道府県士会 長野県

年齢 50

勤務先名称 介護老人保健施設ゆうゆう

### 協会・士会役員歴

【士会役員歴】 平成9～10年度 長野県理学療法士会 生涯学習部長  
平成11～16年度 同会事務局長  
平成17～20年度 (社)長野県理学療法士会理事、社会局長  
平成21年～23年度 同会理事、副会長、ブロック局長  
平成24年度～28年度 (一社)長野県理学療法士会理事、副会長  
平成29年6月～現在 (一社)長野県理学療法士会理事、会長  
【協会役員歴】 平成21年～現在 (公社)日本理学療法士協会代議員

### 立候補の趣旨

長野県理学療法士会の会員数は2,000名を超え、比較的若い世代の理学療法士が急増してまいりました。今後もさらに理学療法士の数が増加することが予想されています。その中で、理学療法士が活躍できる場(職場)の確保に向け、職域拡大や新たな職域の開拓が必要です。地域包括ケアシステムの構築に向け、理学療法士の活躍の場が期待されていますが、まだまだ行政や国民に対するアピールや実践は十分とはいえない状況です。誰もが安心して地域で快適に暮らすことができるよう、我々理学療法士の活躍の場はもっとあると思われまます。行政に勤務する理学療法士ばかりでなく、勤務数の多い医療関係をはじめ、福祉関係の理学療法士が地域包括ケアシステムに積極的に参画できるような、システムづくりと、期待に副えるよう技術、能力の担保も重要と思っております。また少子化においては子育ての問題や超高齢社会に向け、理学療法士も介護の問題が切実になってきます。理学療法士が職場で長く働き続けるため、働きやすい職場環境の整備を急務で行っていくことも重要と思っております。私は、長野県内の各ブロックでの活動をさらに充実させる中で、会員の皆さんの率直な声をお聞きし、協会へのパイプ役として皆様の声を反映させていきたいと思っております。また、理学療法士が将来に希望が持て、安心と生きがいを感じられるように全力でがんばってまいります。皆様方のご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。



氏名 神津 哲也

都道府県士会 長野県

年齢 58

勤務先名称 佐久市立国保浅間総合病院



氏名 平川 和彦

都道府県士会 長野県

年齢 50

勤務先名称 国保依田窪病院

### 協会・士会役員歴

協会代議員 2期  
士会理事（事務局長） 3期

### 協会・士会役員歴

平成28年度 日本理学療法士協会 代議員  
平成29年度 日本理学療法士協会 代議員

平成25～28年度 長野県理学療法士会 理事（業務推進局担当）  
平成29年度～ 長野県理学療法士会 理事（副会長）

### 立候補の趣旨

理学療法士の発展のためには、協会と士会がお互いに連携をすることが重要です。そのため、協会の今後の方向性をいち早く理解して士会として行動に移すこと、士会の意見を協会に伝えていくことが肝要と思います。また、その役目を担ってきたいと考えております。

### 立候補の趣旨

地域包括ケアシステムの推進に向けてリハビリテーション専門職の役割が重要とされるなか、私どもは地域社会と時代のニーズに対応して必要なサービスを適切に提供できる体制を提案、実行していく立場にあると思います。

平成26年度より任用された長野県理学療法士会業務推進局長としては、啓発事業部、スポーツサポート部、広報部、地域包括ケア推進部の各部長と協力をいただき、理学療法士の職域の拡大に関する活動の重要性を認識しています。また、日本理学療法士協会および県士会活動の大切さを改めて認識し、今後も理学療法士の社会貢献を高めていく必要性があると感じております。

引き続き、日本理学療法士協会および会員の発展に努力する所存でおります。